



## 青山学院大学陸上競技部長距離ブロック監督 原晋氏の講演会

(5月29日)

箱根駅伝で青山学院大学を幾度も優勝に導いている原晋監督の講演会が、市民体育館で行われました。原監督は、「現代は答えのない時代。コミュニケーションを積極的に取り、自ら考え、主体的に行動できる人を育てることが重要です」と述べました。後半は「青トレ」と呼ばれるトレーニングを参加者と一緒に体験しました。

特派員：杉本 武満

## 平松深良線の滝頭工区が供用開始

(5月31日)

都市計画道路平松深良線の一部（滝頭工区、長さ215m）が完成し、供用を開始しました。平松深良線は市の南北を結ぶ主要な道路として平成17年度から整備を進めています。今回の供用開始により、市茶畑地先から市道稲荷地先までの区間（長さ約1,712m）の整備が完了しました。



## 西地区婦人会が キヌアを使った料理を学ぶ

(5月31日)

西地区婦人会が講師を招き、市が特産化を目指し試験栽培を進めているキヌアを使った料理の作り方を教わりました。今回作ったのは、キヌア・レバー入りハンバーグなど、アスリートに向けて栄養バランスを考えて開発された『すその頂飯』の献立に沿った料理です。17人の参加者が、手分けして美味しそうな料理を作り上げていました。

## 花の会が花壇の植え替え作業を実施

(6月5日)

市花の会が、市役所前と小柄沢緑地沿いの道路の花壇の植え替え作業を行いました。花の植え替えは毎年2回実施していて、今年で活動31年目です。今回の作業で黄色いパンジーから約120株の赤いサルビアに植え替えられました。当番制で水やりなどの管理も行っていて、訪れる人たちの心を癒しています。

特派員：中村 隆司





**わくわくFCRUM (ふくらむ)  
軽トラマーケット**

(6月5日)

いわなみキッチンでわくわくFCRUM (ふくらむ) 軽トラマーケットが開催されました。このイベントは、コミュニティの醸成と可動商店街の可能性を検証するために初めて開かれたものです。この日は7事業者が出店し、採れたての野菜や地元の食材を使った総菜などが並び、買い物客の注目を集めていました。

**わたしの主張裾野市大会**

(6月6日)

わたしの主張裾野市大会が市民文化センターで開催されました。市内の小・中学校および高等学校の代表者16人が、自らの体験や考えを堂々と発表しました。発表者全員に賞状が贈られました。



**土砂災害防止月間  
モデル地区訓練を実施**

(6月6日)

6月の土砂災害防災月間に合わせ、峰下・市の瀬区でモデル地区訓練を実施しました。訓練では、避難指示の連絡を受け、区の役員や市職員らが集会所に集合し、災害対策本部を立ち上げました。集会所ではハザードマップを使い、災害情報などの伝達や避難について研究したり、県防災担当者から「防災アプリ」の活用法を学んだりしました。 特派員：小林 建次

**富一小で絵本の読み聞かせ**

(6月8日)

富岡第一小学校の1年生から3年生までの各教室で、保護者ボランティアによる絵本の読み聞かせが行われました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響でほとんど実施できませんでしたが、いつもは毎月1回程度開催しているそうです。児童たちは話を聞きながら、絵本を楽しそうに眺めていました。

